

### ■中国：2015年にバイオマス発電を1,300万kWに

国家能源局と財政省、農業省は2011年7月9日、北京で開催された「全国農村エネルギー活動会議」において、2015年までにバイオマス発電設備容量を1,300万kWにすると発表した。これは、中国電力企業連合会の「電力工業第十二次5カ年計画研究報告書」（2010年末に発表）において設定された目標値である300万kWの4倍になり、策定中の「新エネルギー第十二次5カ年計画」に盛り込まれることになる。中国のバイオマス資源量は年間4億トン標準炭相当とされ、これまでに開発済みのバイオマス発電設備容量は200万kWである。政府は昨年7月にバイオマス発電の卸料金を0.75元/kWhに設定し、バイオマス発電によって利益が得られるようになっている。